

Q 常勤医として着任されてまだ間もないと思いますが、常磐病院の印象などについて教えてください。

はい、昔からあった風景、街並みが懐かしく感じました。ただ小名浜のイオンモール周辺やいわき駅前などの開発された土地は、以前とは違い活気にあふれており新鮮にも感じます。常磐病院スタッフの皆さんは活気があり元気を分けたいと思っています。まだまだ慣れない点があると思いま

Q 先生が現在の診療科を目指されたきっかけを教えてください。

泌尿器科を目指したきっかけは、父親に『前立腺が大きくなったら見てくれ』と言われた一言です。それまでは意識していなかった泌尿器科でしたが父親から言われた一言

今日は、7月に泌尿器科医として着任した小野朝(おのあした)医師をご紹介します。



泌尿器科

urologist Dr. Ashita Ono

小野朝医師

すが今後もよろしくお願ひします。

Q 先生のご趣味は？休日は何をされていますか？

趣味はスポーツ観戦です。特に野球(オリックスバファローズ)やボートレースが好きで現地まで見に行く程熱中しています。去年は大阪ドームまで観に行きました。また、プロ野球選手やボートレーサーにも

いわき市出身の選手がいるのでひっそりと応援しています。休日は妻と二人の娘と4人で出掛けています。公園に行ったり近隣のショッピングモールに行ったりしています。

皆さん、よろしくお願ひします!

PROFILE

平成25年3月 東京医科大学医学部卒
平成25年4月 東京医科大学病院 初期研修医
平成27年4月 東京医科大学病院 泌尿器科後期研修医
平成31年4月 東京医科大学病院 泌尿器科助教
令和5年7月 ときわ会常磐病院 泌尿器科

で興味を抱き、実際研修してみると先輩方の手術や回診姿がものすごくカッコよかったのを覚えています。手術だけではなく診断から治療まで一貫して診るといふ点も良いと感じました。実際泌尿器科として働いてみると奥深く、専門性も高いため泌尿器科医になって良かったと思っております。



Q 先生が得意とされている診療領域について教えてください。

常磐病院の前は東京医科大学病院で勤務していました。東京医科大学病院は全国でもトップクラスの前立腺癌の診療をおこなっており、多くの前立腺癌の手術、放射線治療、薬物治療等を経験してきました。常磐病院も浜通りから北茨城まで多くの前立腺癌の患者さんの診療をしていると伺っており、これまでの診療経験を活かせるのではないかと考えています。前立腺癌以外でも膀胱癌や腎癌などの悪性腫瘍、結石や前立腺肥大症などの良性疾患も対応していますので困っている際はご連絡いただければと思います。

Q 紹介を受け付けている病状などについて教えてください。

泌尿器科的な問題であれば基本的に受け付けております。症状として挙げられるのは血尿、頻尿、排尿障害、排尿時痛、陰

嚢腫大、尿管結石疼痛発作などでしょうか。無症状でも健康診断での潜血陽性、PSA上昇、エコー検査での異常指摘などを受け付けております。些細なことでも構いませんので相談していただければ幸いです。それぞれの主訴、症状に対して適切な検査・治療を行えるよう心がけております。

Q いわき市の医療機関の先生方や、市民の皆様にもメッセージをお願いします。

泌尿器科医として地元であるいわき市に貢献したいと思ひ常磐病院に転職してきました。いわき市内の泌尿器科医は都市に比べるとかなり少なくいわき市の泌尿器科の医療に微力ながら貢献できればと考えています。まだまだ未熟なところもあり迷惑をかけるかもしれませんが、精一杯医療に取り組んでいきたいと思ひます。今後どうぞよろしくお願ひします。

TOP1 01

親子で手術室を体験しよう！

医療職を志すきっかけに繋がれば！



8月11日、「常磐病院」にて今回2回目となる「親子手術体験」をおこないました。本イベントは「手術室の仕事体験してもらうこと」で、医師・看護師・臨床工学技士など、医療職種に興味を持ってもらい、将来いわき市の医療現場で活躍してもらいたいという

TOP2 02

入院中の患者さんに笑顔を

銭形平次とピエロ姿で院内を巡回

8月14、15日、「ときわ会常磐病院」にイスラエル人のメデイカル・クラウン活動家、アムノン・ラビブさんが来院しました。

今回、新村院長の仮装訪問に関する論文をラビブさんが目にされたことがきっかけとなり「日本で同様の活動をおこなう新村院長とともに患者さんを笑顔にしたい」との思いから実現しました。

14日は、院内のスタッフに対しラビブさんの活動内容などを講演。翌15日は、銭形平次の仮装をした新村院長と着物を羽織ったピエロ姿のラビブさんが、入院患者さんの前でマジックやギター演奏などをおこないました。約30年前からメデイカル・クラウンとして活動しているというラ

趣旨のもと開催。当日は、福島県内の11組の親子が参加し、「縫合体験」「シミュレーター体験」「手術支援ロボットダヴィンチの操作体験」「VRでの手術体験」などをおこないました。一緒に参加した親御さんからは「なかなかできない体験ができた」「医療職への憧れが膨らんだ」などの感想をいただきました。常磐病院では、今後も医療と未来を担う子どもたちを繋ぐ取り組みを進めて参ります。



患者さんの不安を少しでも取り除き、笑顔で過ごしていただけるよう日々取り組んでいます。



公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00
〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地
TEL:0246-81-5522 / FAX:0246-81-5577

ときわ会常磐病院では、診療科の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようよろしくお願いいたします。